

エネルギーシステム研究会「第7回技術講習会」の開催案内
「計画・設計・メンテナンスにおける課題その1」

エネルギーシステム研究会代表
佐土原聡（横浜国立大学・教授）
村上公哉（芝浦工業大学・教授）

■開催趣旨

現在、中小建物のみならず比較的大規模な建物であっても、マルチパッケージユニット化が進展し、ますますセントラルの熱源システムに関わることが少なくなってきました。

その中で、地球温暖化抑制の観点からヒートポンプ冷凍機等に使用する冷媒の転換が全世界的に求められるようになってきました。現在の方向性をたどれば、冷媒は地球温暖化係数は低いものの、微燃性を持つものに代替されていくと予想されます。これからの新築、改修を含め、建築物における火災危険性の観点と省エネルギー、地球温暖化抑制をどうバランスさせるかは一重に空調技術者の判断にかかっているとさえなくもありません。

また、酷暑の夏、豪雪、豪雨、大気中の二酸化炭素濃度の上昇等我国を巡る自然環境がかつてなく変化してきています。このことから、室内冷暖房負荷、外気導入量、機器の運転外気条件の見直しが求められる状況となってきました。

このような変化を捉え、空調技術者は「計画・設計」をどのように考え直さねばならないのか、また、これからの熱源機器のメンテナンスをどのように考えなくてはならないのかについて、まず第1回目として「冷媒」「冷却塔」「水処理」をテーマとしました。

今回、こうした空調を巡る環境の変化を踏まえつつ、我国における熱源プラントの課題を考える機会としたいと思っておりますので、是非ご参加いただけますようお願いいたします。

■主催：一般社団法人都市環境エネルギー協会 エネルギーシステム研究会
後援：一般社団法人日本熱供給事業協会

■日時：2019年3月25日（月）13：30～17：00（13時開場）

■場所：シティラボ東京（<http://citylabtokyo.jp/>）
東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6階 京橋環境ステーション内
地下鉄東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結
地下鉄東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」7番出口より徒歩3分
JR「東京駅」八重洲南口より徒歩6分/JR「有楽町駅」京橋口より徒歩6分

■定員80名（先着順）

■参加費：5000円（資料代含む、当日会場にて徴収）

■プログラム（予定）

司会：田中良彦（研究会副代表）

13：30 開会挨拶：佐土原聡（研究会代表）

13：35 基調講演：柳井 崇（株式会社日本設計 常務執行役員）

「環境建築・実現に向けての課題と設備技術者の役割」

14：15 技術講習 No.1：岸本哲郎氏（環境エネルギーネットワーク21 理事長）

「冷媒の動向と課題について」

15：05 休憩

15：15 技術講習 No.2：高津 友樹氏（空研工業株式会社 技術部設計課係長）

「冷却塔動向と課題について」

- 16:05 技術講習 No.3: 杉浦善成氏 (東西化学産業株式会社 営業技術部課長)
「水処理の動向と課題について」
- 16:55 総括・閉会: 助飛羅力 (研究会副代表)

■技術交流懇親会 (17:30~ 希望者会費制3000円、当日会場にて徴収)

■申し込み方法

メール (e-mail: energy.system.society@gmail.com) にて、
以下の書式に応じて「氏名」「所属」「連絡先電話番号」を記載しご送付ください。
申込み締切り: 3月20日 (水) (ただし、定員になり次第締切り)

メールの件名: 第7回技術講習会の参加申込み
氏名: ○○○○

- (1)所属: 株式会社○○○○○○○○ ○○○部
- (2)連絡先電話番号: 03-8457-○○○○
- (3)技術交流懇親会: 「参加」 or 「不参加」

■問い合わせ先

芝浦工業大学 建築学部建築学科 村上公哉研究室 担当: 南、深澤
TEL: 03-5859-8457 (直通)

以上

会場案内図

